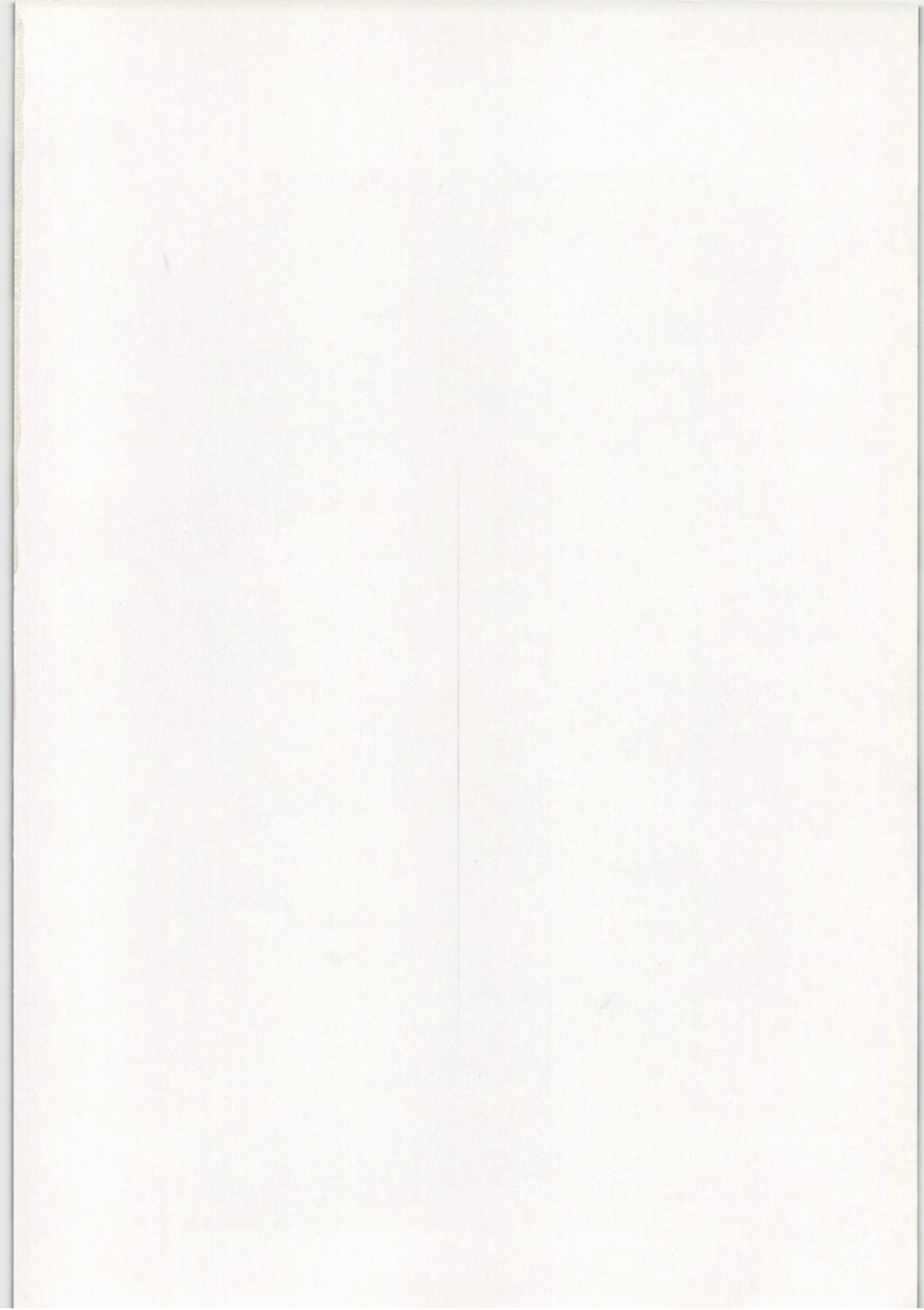




成人向け図書

Color Classic Situation Note Extension



それは…

正式に
管理局の魔導師と
なった矢先の
ことだった

うう…

ゴッ

ゴッ



んぐツ…う



もう
諦める…

お前らの
負けだ

なんだおい
生き残ってるのは
……その魔導師
だけか

まったく強力すぎる
セキュリティも
考えもんだな

どうする？
武装隊の奴らは
全滅しちゃってるぞ

そこで
た——ひびくと

一人とはいえ
生け捕りに
出来たんだからよ

こいつだけでも
アジトに連れてくぞ

管理局の情報を
頂くとしようか

管理局が進めていた
ある次元犯罪
グループの摘発作戦

その拠点制圧の
ための偵察任務に
就いた私
だったけど…



さあ
吐けッ

局はどこまで
こっちの動きを
掴んでいる？



…知ら…
な…いッ

…お前は探り
なんだろう？
本隊はどこにいやがる

…何時ここを
潰しに来るんだッ？

さっさと吐いて
ラクになっちゃまえよ！

…知らな…いッ

不意に現れた
未確認の機械兵器

そして魔力結合の
障害…

この犯罪者たちが
用意していた
侵入者排除の仕掛けに
なす術がなかった
私たちは敗れ…

彼らは生き残った私を
アシト内部へ運ぶと
拷問を始めた

さっさと
言え！

答えろッ！

管理局の手の内を
吐かせるために

はは

大丈夫…

はは

そのうち…音信が
途絶えた事を
本隊が不審に思うはず…

それまで頑張らう…

…こんなの…平気
痛いのは…
慣れてるんだから

絶対に…
情報は
漏らさないッ

おいお前ら

一旦
ストップだ

?

拷問を始めて
それなりに
時間が
経っている

もしもこいつが
偵察役なら…
そろそろ
カタつけねえと
管理局に
異常を悟られる

だが俺の読みだと…
見た目がガキでも
こいつは間違いなく
あの中で一番の使い手…

まあ間違いなく
AAA級ぐらいの
高次元魔導師だろ

そして
フツウに考えりゃ…
このクラスの魔導師に
何が何の情報も
持たせないわけがない

どうだい？
それであってるか？
お嬢ちゃん

…推測するのが
得意なら…

もう一つ考えて
みて下さい

そんな簡単に
拷問に屈する
ような人間が
この任務に
選ばれると
思いますか？

ふん…ッ

ガキが
いきがるなよ

戦闘のプロとして
お前は痛みに
耐える術を相当
身につけてきたん
だろうが

ゴゴゴ
ゴゴゴ

それとは全く別の
刺激に対しては
……どうかな？

言葉の…意味が…
分かりません

…なら

ニッ

…分かり易く
教えてやろう

ギョウウウウ

ガムン

はっ…

ッッッ

やだ…わたし…
なんて声
出して…

お前らも……
今のでちゃんと
理解した？

ああ
そういう事か

いいねえ
その方向性



どうした？
知らない感覚の前では
対処のしようがないか？

声が上がって
いるぞ？

何で
こんな声
出るのッ

おやおやア
これは……

私…こんなの
教わって
ないよッ

この感覚…なにッ？

んっッ
……ッ

ヒクッ

ヒクッ

なに…
なにをッ…

ふふ…
動揺して
いるな

やッ…
やめッ…

くっ
くっ

おや…

おや…

ゴリゴリ...

ウンツ...
指が...ツッ...
入って...

ツチュッ

まだ発展途上の
身体かと思いきや...
なんとまあ

ツチュ...

ツチュ

ビュッ

ツチュツチュツチュ

そこッ...
あつッいいッ!

乳首だけでここまで
感じていたなんて...
...相当な感度のようなだ

ツツ

こんなのツッが
...私の中から
...ツッ?

粘...液ッ?

...なッ

うん...
汁の味も
実に濃厚



お前ら魔導師が頼みの綱になっている
バリアジアケットも

こういう刺激の前じゃ
事実上の無力化
なんだよ

フフ…



やはり…俺の
睨んだ通りだな
お前はここの手の
行為にまったく
耐性がない

……ッ



分かるか？
つまり何の
経験もない
お前は…

この状況下じゃ
ただの
弱い女の子

どうやら管理局も
お前の歳でそれを
教えるのは、まだ酷だと
判断したんだらう



まあそんなこと…
多くの魔導師は
知った上で
拷問用の訓練を
積んでいるんだが

ニヘラ



さん
にーんッ

ふたりり

…ひとりり

そういう子
大好きな
お兄さんが

そして
目の前には…

よし……
犯っちまえ

なッ……

おほッ……
すんげえ
三才イ充滿☆

なにを……ッ
……あッ!

いかに……め……

どれどれ……
尻の穴はどんな
具合かな?

びんびん

びんびん

ぶっぶっぶっ!!

このツンとした
香り……
堪らんなあ

ジュン……

遊びを知らない分
純粋な二オイが
強烈だ……

こっち側も
すげえぜ

エロ汁たっぷり染み込んで
バリマシヤケットが
ふやけてやがる

何なの
この人たちッ

ムクムク
アハハハ

舐めッ……てる
私の……汚いとこ
…舐めてるッ！

あッ!!

グハッ
グハッ
グハッ

あッ……
あッ……



ははッ…
いきなり
潮吹きとは
驚かされたな

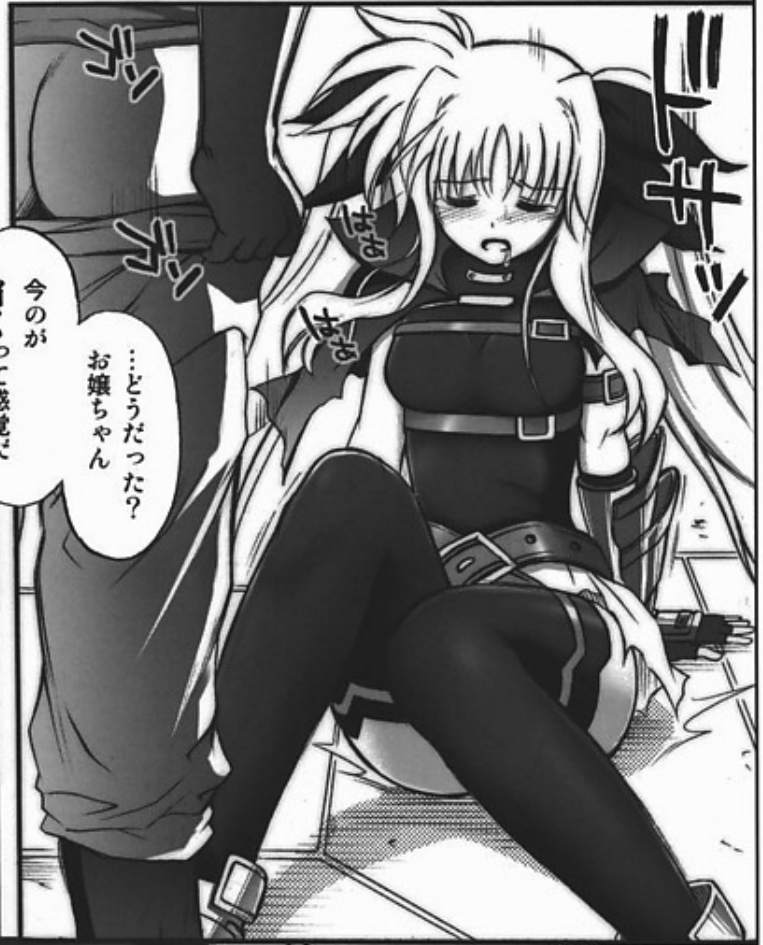


ああそうだ

今のが
いくつて感覚だ
…どうだったか?
お嬢ちゃん

イ……?
……?

最後のあの瞬間…
最ッ高に
気持ち良かった
だろう?



だが次はな

もっともっと
強烈な快楽を
プレゼント
してあげよう



ちゅちゅん

ちゅちゅん

ちゅちゅん

ちゅちゅん

ちゅちゅん

ちゅちゅん

ちゅちゅん

ちゅちゅん

ちゅちゅん

俺の質問に
答えるまでは
このままだ

そん…なッ

こんな状態！
いやだッ

こんなの続けは
…頭が…
おかしくなるッ

自分の名前
だけで
いいんだぜ？

早く…さあ
早く…

…Jの…
…疼…

…それ…
…を…
…どけて
…くださ…いッ

…駄目だ

…離すか…
…いっせ
…ずって欲しいッ



それで……
この疼きから

逃れられる
ならぬ!!!

名前……ッ
フェイト……
……ですッ

フェイト……

そうか
よく答えて
くれたねえ

キミの名前は
フェイト……か



フェイトちゃんに
とっておきの快楽を

はッ
味わわせて
やろう

じゃ：
約束だ
この辛い状態を
終わりにして

おおおおッ



処女
だったか...

あッ

あッ...
か...アッ

まっ...
当然と言えば
当然だが



こうしてゆっくり
出し入れをしてれば

お前はどの
淫乱体質なら

すぐに痛みは
消えるだろうよ



…けど
安心しろ



別に心配
要りません

こいつ既に…
もう充分
快感の方が勝ってるって
カオしてますから

確かに
そうだな



じゃあ
少し……

グッ
グッ

乱暴に
やるとするか

あッ

はッ！……
あッあッあッ

あッ

グッ
グッ

グッ

グッ

グッ
グッ

グッ

グッ



しかも
どうやら

…そろそろ
いきそうな
気配だな

はッ



おーおー！
激しいねえ

初めての
くせに

すっかり楽しみ方
覚えましたっか？



おい……

アレを
持ってこい



大丈夫です

すぐ……
使える状態
つすよ



あの紫髪の科学者から
買った拷問用具……
…あったらどう？

ああ……
あれっすか



んんん
—ツ—



ほら
この通り

ピキ

ピキ

おいこつち
向けて

はいお口
ア—ン

何なの…
急に一体
…ツ

い…
や…ツ



安心しろ

仰々しい
化け物に
見えるが



もう
戻せない



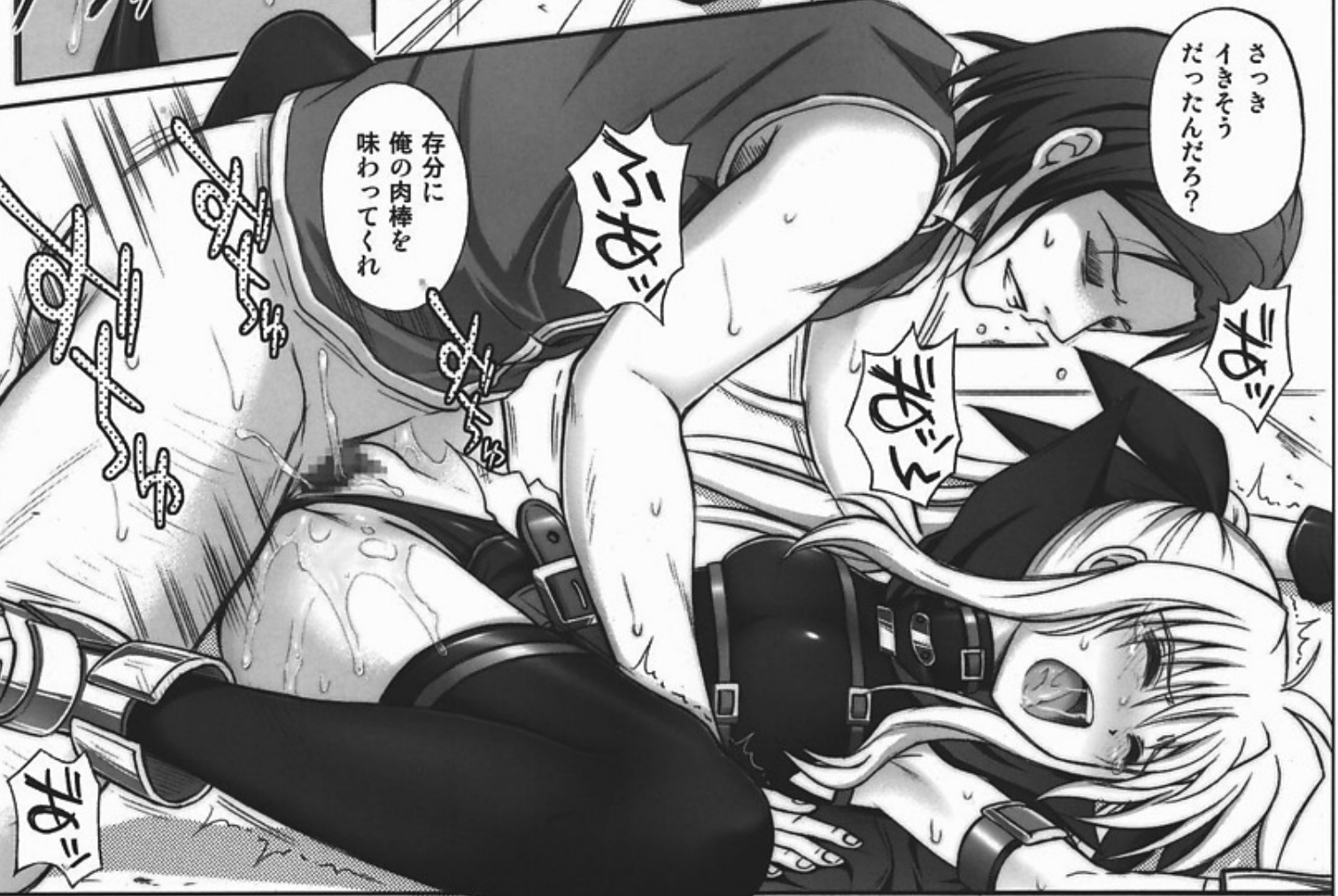
イヤ…だっし!

身体に
害は無い



気にせず
このまま続きを
楽しもうか

さあー
フェイトちゃん



存分に
俺の肉棒を
味わってくれ

さつき
イきそう
だったんだろ?



何だ…か…
分からない…けど…
……もう……
……イ……へッ……

気持ち良いッ
アッ…が…また…来て……

……イ……いッ

……イ……ッ



だってそれが
あの化け物の
『作用』
だからさ

…どうい
…事…ッ

最近……
とある科学者から
武器の調達を
始めてね

ニワァ

紫髪の：
実に狂ったヤツ
なんだが

作るモノは
どれも素晴らしい
ものばかり

お前らを掃いた
ココのセキュリティ然り

今飲ませたバケモンも
そいつから買った

拷問器具の
一種としてな

アレの作用は
もう味わった
だろう？

どれだけ
性感帯を刺激されても
絶頂を迎えられない

そういう代物だ

そん…な…ッ

…でも安心
しな！

救いの手は
…コレ

この薬を飲めば
あの化け物は
急いで体の外に
出ようとする

ここまで言えば…
…分かるよなあ？

お前が絶頂を
味わうための
交換条件

お前は
その情報を
持っている
はずだ！

さあ言え

俺たちの組織を
潰すために
局はどう攻めてくる？

…そんな…

…ッ



そんな事
できないッ

私に居場所をくれた
人たちを……
こんな形で裏切る事
なんてしてはならない



言えないッ



情報を渡すという事は
……管理局を……ッ

昔を裏切る
ことなんだ



ウハッ

グハッ♡

ダメッ
ダメッ
ダメッ

キュッ
キュッ



……
お悩みかい？

グハッ

らあ……
言っただよ

言わなれとこの
敏感なお豆さんを
こっしちやういせよっ

こんな太ちもの
挿れられたまま
弄られたら
意識飛びそうな
快感だらうっ

グッ

グッ

でも……
このままじゃ
いけない

どんなに気持ち
良かったって
いけないんじや……
…地獄だよねえ

グッ

だからなに……
キタの持ってる
情報を教えてくれよ

それで思っさの
凄じ絶頂を
味わおう？

イ……ッき
たいッ……

……なう？
そうしよう
ぜえ？
フェイトちゃん

イきた……い
ッ……



やはり
お前は偵察任務
だったんだな？

は……

ニヤ

ニヤ

本隊はもうお前に
異常があったと
判断してるか？

まだ……してない……
……と思う
通信妨害は元々
想定してる……から……

はず

はず

本隊に高ランク
魔導師は
いるか？

誰が……入るかは
知らされてないけど
……空と陸……
AAA級を一人ずつ
投入するはず……

っでは……肝心の
本隊の位置を
聞こうか……

そっ……それ……
……は……

はうッ！！

こッ……
こおこ……からッ

東に
20キロの丘ッ

そ……にッ
次元航行船と
本隊がいますッ！

く
おッ

は
おッ

は
おッ

よおし
良くやった！

約束だ……
フエイトちゃんに
薬を飲ませてやれ

おーおー
慌てず飲めよ……
すぐに効くからな

はいよ……

おクチ……
アーンしな

はっ

はっ

お前のデバイス…
妙な仕掛けが
してあっただろう？

瞬間的に
魔力が上がった
アレは何だ？

はっ

はっ

はっ

カッ…

カート…リッジ…
…システムねえす

はっ

ああ…あの
ベルカのやつか

武装隊で正式
採用されたのか？

ち…がいい
ま…す…う

ちなみに
もう幾つか
聞きたいんだが

持っているの……お

私と……
あと何人か……
だけ……れえすッ

バトル……
タイム……タイム……

私の……れえハイス……
……に記録……ら
全部入っ……れえ……ます……

その数名について
詳しく知りたい場合は
どうすればいいの？

映像や音声……
データバンク……
諸々欲しい

そうか……
じゃあ早速このあと
解析させてもらおうよ

ズクッ

ズクッ

ほッ

ほッ

ズクッ

おッ

おッ

ズクッ

おい
フェイトちゃん

クチャ

クチャ

喋ってばっかで
ノドが乾いたろう？

良いもの飲ませて
あげるから
クチ開けてごらん

ずっと
ギンギンだった
俺のは
もう出す寸前
だったっのに

おいおい
そりゃないぜ

おい……口は
まだ止めとけ

捕虜相手に
それは流石に危険だ

テコキで最後
イけっただか？

欲し……

おおー
ーッう！

欲し……

これ……

欲し……

あ……



フエイト
ちゃん

おーい

また

おーい

男の人のチンポ
……好きかい？



おいおい
今の見たか？



こいつ…
自分から啜えて
飲み干しやがった



ははッ
壊れ具合も
中々のもんだ

どれ……じゃあ
ひとつ意地悪な
質問でもして
みるとするか



ちんのほ
好き♡

ほっす...

ちんのほ
大好き♡

好き♡
大好き♡

あーあー

フュアッ

よお……
……
起きてるか？

ゴウ……

礼を
言いに来たよ

フエイト
ちゃん……

お前の
教えてくれた
情報のおかげで

管理局部隊の
襲撃に成功した

……ッ

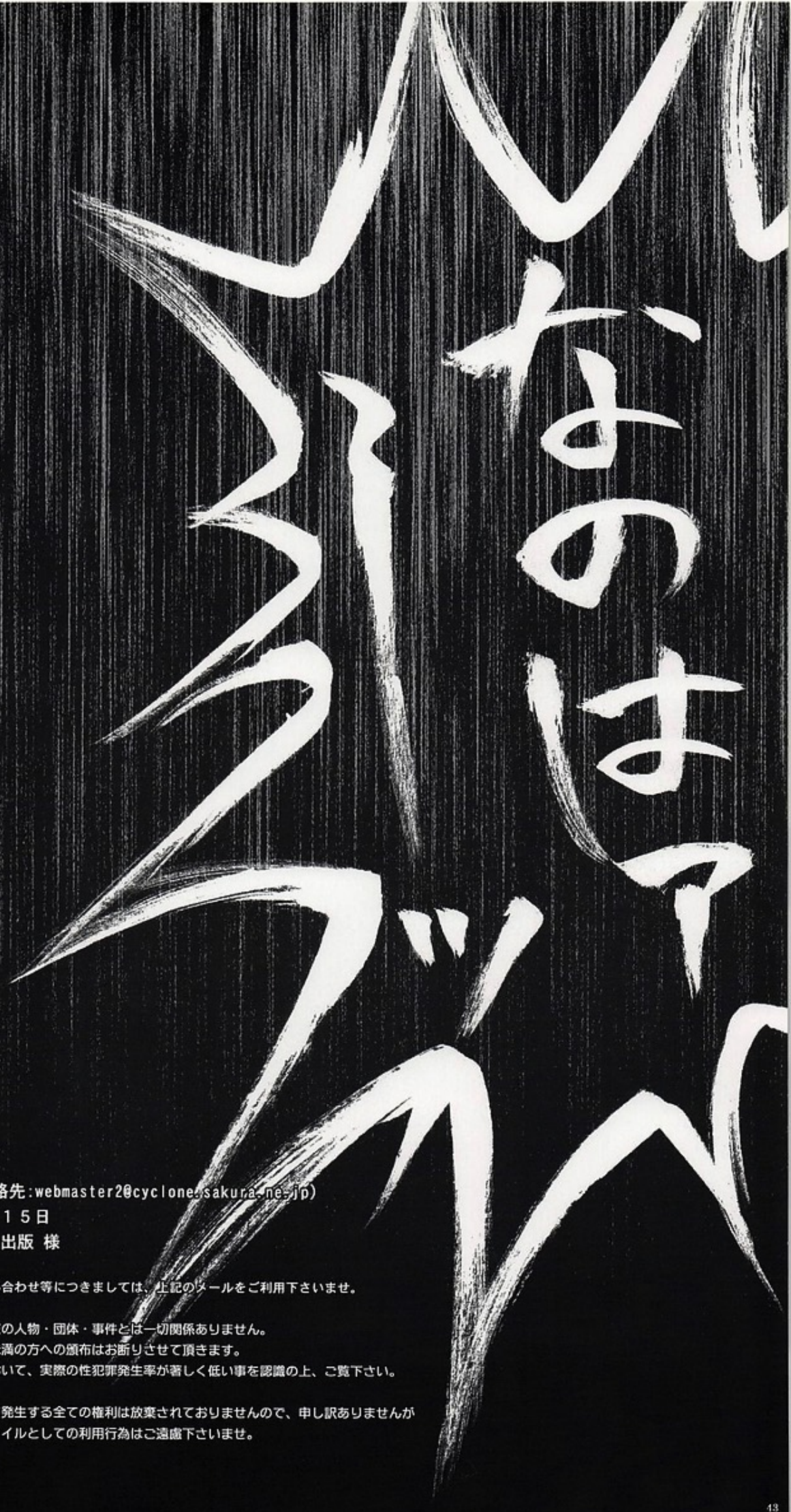
まあ……途中
増援が送られて
きたりもして

おまけにこれが
えらく手強い魔導師
だったから
肝を冷やしたが

キミがデバイスごと
よこしてくれた
情報の中に
そいつのデータが
あったからな

何とか
撃墜できたよ

まったく……
あの白服の
魔導師め



発行：サイクロン（連絡先：webmaster2@cyclone.sakura.ne.jp）

発行日：2010年08月15日

印刷：株式会社コーシン出版 様

乱丁・落丁のお取替え申請やお問い合わせ等につきましては、上記のメールをご利用下さいませ。

この物語はフィクションです。実在の人物・団体・事件とは一切関係ありません。
本書籍は成人向けのため、18歳未満の方への頒布はお断りさせていただきます。
表現の自由に比較的寛容な日本において、実際の性犯罪発生率が著しく低い事を認識の上、ご覧下さい。

また、この本を発行した事によって発生する全ての権利は放棄されておりませんので、申し訳ありませんが
スキャン画像の無断掲載や共有ファイルとしての利用行為はご遠慮下さいませ。

FATE

